2022年２月期 第３四半期
決算説明会

2022年1月11日

ウエルシアホールディングス株式会社

証券コード：3141 東証１部

目次

1．業績概要

- 2022年２月期 第３四半期 総括 ・・・・・・・ 4
- 2022年２月期 第３四半期 業績（計画比） ・・・・・・・ 5
- 2022年２月期 第３四半期 業績（前年同期比 累計） ・・・・・・・ 6
- 2022年２月期 第３四半期 業績（前年同期比 期間） ・・・・・・・ 7
- 2022年２月期 第３四半期 業績（会社別） ・・・・・・・ 8
- 月次売上高伸長率（国内） ・・・・・・・ 9
- 品目別売上高及び構成比 ・・・・・・・ 10
- 品目別売上総利益率 ・・・・・・・ 11
- 販売管理費及び構成比 ・・・・・・・ 12
- 調剤部門実績（国内） ・・・・・・・ 13
- 調剤併設の推進（会社別） ・・・・・・・ 14
- 従業員数の状況 ・・・・・・・ 15
- 出退店の状況 ・・・・・・・ 16
- 当期取り組み ・・・・・・・ 17
- 取り組みの進捗 ・・・・・・・ 18

2．2022年2月期 業績予想

- 2022年２月期 計画の前提指標及び重点施策 ・・・・・・・ 20
- 通期業績予想 ・・・・・・・ 21
- 通期業績予想（会社別） ・・・・・・・ 22
- 出退店見込 ・・・・・・・ 23
- 〔ご参考〕株式会社ププレひまわり 概要 ・・・・・・・ 24

1 業績概要

- 2020年３月１日付で、よどやを株式取得により子会社化いたしました。
- 2020年６月１日付で、クスリのマルエを株式の追加取得により子会社化いたしました。
- 2020年７月１日付で、ネオファルマー及びサミットを株式取得により完全子会社化いたしました。（業績の連結は2020年９月１日より開始）
  なお、2021年３月１日付で、当社の連結子会社のウエルシア薬局を存続会社として、両社を吸収合併いたしました。
  ウエルシア薬局の前年比較を容易にするために、両社の業績を合算して比較しております。

2022年2月期第３四半期 総括

1. 業績概要	実績	計画	差異
売上高	756,403百万円	762,050百万円	▲ 5,646百万円
経常利益	32,943百万円	33,720百万円	▲ 776百万円
親会社株主に帰属する四半期純利益	20,208百万円	20,580百万円	▲ 371百万円
2. 指標	**実績**	**計画**	**差異**
既存店売上高伸長率	2.2%	3.0%	▲ 0.8%
（うち物販）	▲ 0.2%	1.6%	▲ 1.8%
（うち調剤）	12.8%	9.5%	3.3%
出店（国内）	114店舗	97店舗	17店舗
退店（国内）	20店舗	19店舗	1店舗
営業譲渡	1店舗	1店舗	0店舗
第３四半期末店舗数（国内）	2,302店舗	2,286店舗	16店舗
改装	77店舗	67店舗	10店舗
調剤売上高（国内）	147,415百万円	142,740百万円	4,675百万円
調剤売上高構成比	19.5%	18.7%	0.8%
調剤併設店舗数（国内）　*前期末増減 154店舗	1,792店舗	1,759店舗	33店舗
（調剤併設率）	79.4%	78.5%	0.9%
24時間営業店舗数	257店舗	-	-
3. その他	**実績**		
PB商品構成比	5.5%（内訳ハピコム 20.6%,トップバリュ 26.4%,ウエルシアPB 53.0%,その他 0.0%）		
ウエルカフェ設置店舗数	371店舗	-	-

＊改装は今期より全面改装のみを計画として記載しております。
＊調剤併設率は、化粧品専門店（当第３四半期末はMASAYA運営のMASAYA及びCOLOR STUDIO 計36店舗、ならびにウエルシア薬局運営のNARCIS 8店舗）を除いて算出しております。

2022年2月期第３四半期 業績（計画比）

売上高	受診平常化と調剤併設店舗数増加により調剤売上高は計画比103.3%となったが、食品や感染症対策商品（空間除菌商材･マスク･ハンドソープ･アルコール消毒）等の前年特需の反動で物販売上高は計画比98.3%となり、全体でも未達
売上総利益	物販売上高の未達の影響を、好調な調剤粗利益がカバー。ほぼ計画どおりに着地
販管費	前年下期に資格者の採用を強化。人件費の効率化施策の効果が第2四半期より発現し、第3四半期（期間）では計画内で着地
営業利益率	計画比 95.7%

（単位: 百万円）

（ ）は売上高構成比率	実績	計画		
			差異	計画比
売上高	**756,403** (100.0%)	762,050 (100.0%)	▲ 5,646	99.3%
売上総利益	**233,620** (30.9%)	234,540 (30.8%)	▲ 919	99.6%
販売費及び一般管理費	**203,804** (27.0%)	203,390 (26.7%)	414	100.2%
営業利益	**29,815** (3.9%)	31,150 (4.1%)	▲ 1,334	95.7%
経常利益	**32,943** (4.4%)	33,720 (4.4%)	▲ 776	97.7%
親会社株主に帰属する四半期純利益	**20,208** (2.7%)	20,580 (2.7%)	▲ 371	98.2%

2022年2月期第３四半期 業績（前年同期比 累計）

売上高
物販は前年特需の反動減の影響があり前年同期比104.6%と伸び悩んだが、調剤は受診平常化や併設店舗数増加により前年同期比115.1%と牽引
経営統合による売上増（クスリのマルエ、ネオファルマー及びサミット）や積極的出店を行い全店伸長率 6.5%

売上総利益
感染症対策商品の落ち込みにより物販粗利益率は低下したが、受診平常化により調剤粗利益率が回復し、全体で0.1ポイント改善

販管費
前年下期の資格者の積極採用により、人件費前年同期比が上昇
第3四半期（期間）では、前年並みの売上高構成比で着地

営業利益
前年同期比 90.4%

（単位: 百万円）

（ ）は売上高構成比率	実績	前年同期実績		
			増減	前年同期比
売上高	**756,403** (100.0%)	710,408 (100.0%)	45,994	106.5%
売上総利益	**233,620** (30.9%)	218,650 (30.8%)	14,969	106.8%
販売費及び一般管理費	**203,804** (27.0%)	185,679 (26.2%)	18,125	109.8%
営業利益	**29,815** (3.9%)	32,971 (4.6%)	▲ 3,155	90.4%
経常利益	**32,943** (4.4%)	35,095 (4.9%)	▲ 2,151	93.9%
親会社株主に帰属する四半期純利益	**20,208** (2.7%)	21,692 (3.1%)	▲ 1,484	93.2%

2022年2月期第３四半期 業績（前年同期比 期間）

（単位: 百万円）

（ ）は売上高構成比率	1Q			2Q			3Q			4Q		
	実績	増減	前年同期比	実績	増減	前年同期比	実績	増減	前年同期比	実績	増減	前年同期比
売上高	248,861 (100.0%)	16,359	107.0% (100.0%)	259,433 (100.0%)	15,279	106.3% (100.0%)	248,108 (100.0%)	14,356	106.1% (100.0%)			
売上総利益	74,618 (30.0%)	5,093	107.3% (29.9%)	83,195 (32.1%)	5,024	106.4% (32.0%)	75,805 (30.6%)	4,851	106.8% (30.4%)			
販売費及び一般管理費	67,336 (27.1%)	8,337	114.1% (25.4%)	67,742 (26.1%)	5,526	108.9% (25.5%)	68,726 (27.7%)	4,261	106.6% (27.6%)			
営業利益	7,282 (2.9%)	▲3,243	69.2% (4.5%)	15,453 (6.0%)	▲502	96.9% (6.5%)	7,079 (2.9%)	590	109.1% (2.8%)			
経常利益	8,851 (3.6%)	▲2,402	78.7% (4.8%)	16,294 (6.3%)	▲338	98.0% (6.8%)	7,797 (3.1%)	589	108.2% (3.1%)			
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,307 (2.1%)	▲1,295	80.4% (2.8%)	10,219 (3.9%)	▲478	95.5% (4.4%)	4,681 (1.9%)	289	106.6% (1.9%)			
特記事項	3月 緊急事態宣言 4月 薬価改定 緊急事態宣言・まん延防止等重点措置 5月 緊急事態宣言・まん延防止等重点措置 コロナ感染第4波 平年より早い梅雨入り （奄美～東海）			6月 緊急事態宣言・まん延防止等重点措置延長 ～9月末まで 7月 梅雨明けで季節品好調 オリンピック 8月 オリンピック・パラリンピック 薬価改定後の交渉妥結 天候不順 コロナ感染第5波			9月 緊急事態宣言・まん延防止等重点措置 10月 緊急事態宣言・まん延防止等重点措置 全面解除 たばこ税増税 11月 ワクチン接種2回終了者70%に 新変異株オミクロン 拡大					
	【前年同期】 3月 よどや子会社化 新型コロナウイルス感染拡大 4月 診療報酬及び薬価改定 緊急事態宣言 5月 緊急事態宣言(5/25解除)			【前年同期】 6月 クスリのマルエ子会社化 7月 レジ袋有料化 新型コロナウイルス感染第2波 長雨による物販不調 8月 梅雨明けで季節品好調 薬価改定後の交渉妥結			【前年同期】 9月 ネオファルマー、サミット連結 9月～コロナに関する制限等緩和 10月 酒税法改正、たばこ税増税 11月 新型コロナウイルス感染			【前年同期】 12月 新型コロナウイルス感染第3波 1月 緊急事態宣言 2月 緊急事態宣言		
	【前々年同期】 3月 花粉の飛散による売上好調			【前々年同期】 6月 金光薬品子会社化 7月 長雨による物販不調			【前々年同期】 9月 台風15号 消費増税の駆込み需要 10月 調剤報酬の改定 消費増税の反動 台風19号			【前々年同期】 1月 暖冬、新型コロナウイルス発生 2月 新型コロナウイルス 花粉の早期飛散 薬価改定後の交渉妥結 うるう年		

2022年2月期第３四半期 業績（会社別）

各　社

受診平準化と調剤併設店舗数増加により、調剤売上高は伸長
物販売上高は、食品や感染症対策商品（空間除菌商材・マスク・ハンドソープ・アルコール消毒）等の前年特需の反動が想定よりも大きい
販管費については前年下期の資格者積極採用により、人件費前年同期比が上昇

よどや

調剤併設の改装を進めたこと等により経費先行
（第3四半期累計7店舗開局）

（単位: 百万円）

（ ）は売上高構成比率	ウエルシアHD（連結）	ウエルシア薬局		丸大サクラ㈱薬局		シミズ薬品		クスリのマルエ	よどや		のれんその他
			前年同期比		前年同期比		前年同期比			前年同期比	
売上高	756,403 (100.0%)	689,921 (100.0%)	106.2% (100.0%)	21,660 (100.0%)	103.1% (100.0%)	17,024 (100.0%)	107.7% (100.0%)	10,068 (100.0%)	7,248 (100.0%)	98.3% (100.0%)	– 10,479
売上総利益	233,620 (30.9%)	213,934 (31.0%)	106.5% (30.9%)	5,984 (27.6%)	103.5% (27.5%)	5,217 (30.6%)	107.1% (30.8%)	3,161 (31.4%)	1,807 (24.9%)	101.1% (24.2%)	– 3,514
販売費及び一般管理費	203,804 (27.0%)	184,386 (26.7%)	109.2% (26.0%)	5,123 (23.6%)	107.7% (22.6%)	4,495 (26.4%)	110.1% (25.8%)	2,935 (29.2%)	1,868 (25.7%)	111.9% (22.6%)	1,035 3,960
営業利益	29,815 (3.9%)	29,547 (4.3%)	92.2% (4.9%)	861 (4.0%)	83.6% (4.9%)	722 (4.2%)	91.8% (5.0%)	226 (2.2%)	▲ 61 (－)	– (1.6%)	▲ 1,035 ▲ 445
経常利益	32,943 (4.4%)	32,573 (4.7%)	95.8% (5.2%)	946 (4.4%)	86.5% (5.2%)	792 (4.7%)	94.2% (5.3%)	271 (2.7%)	▲ 56 (－)	– (1.8%)	▲ 1,035 ▲ 549
親会社株主に帰属する四半期純利益	20,208 (2.7%)	20,461 (3.0%)	96.6% (3.3%)	616 (2.8%)	90.3% (3.2%)	516 (3.0%)	95.1% (3.4%)	211 (2.1%)	▲ 69 (－)	– (1.1%)	▲ 1,035 ▲ 492

月次売上高伸長率（国内）

全般

物販は、食品や感染症対策商品（空間除菌商材・マスク・ハンドソープ・アルコール消毒）等の前年特需の反動により物販既存店伸長率 累計▲0.2%
調剤は、受診平常化と併設店舗数増加により調剤既存店伸長率 累計12.8%となり、全体では第3四半期累計既存店伸長率は2.2%

MASAYA

前年同期は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、モール内店舗が閉鎖されており、既存店伸長率は前年同月の営業店舗のみで算出

（単位: %）

		2020年	2021年											
		12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
既存店	ウエルシア薬局	5.2	2.2	▲7.8	2.0	▲1.3	4.3	2.5	4.2	0.7	2.5	2.7	3.0	1.4
	シミズ薬品	7.1	▲0.5	▲6.8	4.2	1.3	8.2	6.3	8.8	3.6	3.3	5.0	4.2	2.2
	丸大サクラ井薬局	6.7	5.4	▲11.2	▲2.2	▲1.5	1.0	3.2	2.0	▲0.3	0.6	1.2	▲2.6	▲0.8
	MASAYA	▲4.1	▲11.1	2.7	▲2.0	▲0.3	▲15.4	▲7.8	▲15.0	0.6	▲2.5	2.9	▲5.1	7.9
	金光薬品	14.3	12.0	3.8	7.9	4.0	5.3	11.1	13.6	6.1	8.2	8.0	10.3	6.0
	よどや				▲8.1	▲10.9	▲1.8	▲8.4	3.5	▲4.0	▲1.8	4.6	0.6	▲2.7
	クスリのマルエ							▲7.7	▲1.8	▲1.3	0.4	2.0	1.4	▲0.5
	グループ計　売上高	5.3	2.2	▲7.8	1.8	▲1.3	4.3	2.3	4.1	0.7	2.3	2.7	2.8	1.3
	（うち物販）	3.9	0.8	▲10.6	▲1.3	▲3.7	1.8	▲0.3	2.4	▲1.9	▲0.2	1.8	▲0.1	▲1.2
	（うち調剤）	11.2	8.5	5.0	14.9	8.8	16.7	14.6	11.5	13.6	13.8	6.3	15.8	11.8
	客数	▲2.0	▲5.7	▲18.1	▲12.6	▲10.5	▲3.1	▲1.4	1.6	▲4.2	▲1.3	1.7	0.3	▲1.0
	客単価	7.3	7.9	10.3	14.4	9.2	7.4	3.7	2.5	4.9	3.6	1.0	2.5	2.3
全店	グループ計　売上高	11.1	7.8	▲2.9	6.7	4.2	10.0	6.2	8.0	4.4	6.1	6.2	6.2	10.0
	客数	4.2	0.2	▲12.9	▲7.8	▲5.1	2.8	3.2	6.2	0.0	3.2	6.1	4.4	8.9
	客単価	6.9	7.6	10.0	14.5	9.3	7.2	3.0	1.8	4.4	2.9	0.1	1.8	1.1

＊よどやは2021年3月から、クスリのマルエは2021年6月から既存店となりました。

品目別売上高及び構成比

医薬品	PCR検査キットやワクチン接種に伴う解熱鎮痛剤が好調だったものの、感染症対策商品や総合感冒薬が不調
化粧品	スキンケアや高単価のヘアケア・ボディケアが引き続き好調、メイクアップも外出機会の増加により回復傾向
食品	前年特需の反動の一方で、販促施策が計画通りに実施されたことで堅調
その他	家飲み需要により酒が増加、宣言解除後も好調
調剤	受診平常化による処方箋枚数増や新規開局の増加により大幅伸長（前期末増減 154店舗）

（単位: 百万円）

（ ）は売上高構成比率	ウエルシアＨＤ（連結）		ウエルシア薬局		丸大サクラ薬局		シミズ薬品		クスリのマルエ	よどや	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比			前年同期比
医薬品	150,016 (19.8%)	102.3% (20.6%)	136,386 (19.8%)	102.1% (20.6%)	4,615 (21.3%)	97.4% (22.6%)	4,085 (24.0%)	101.4% (25.5%)	2,874 (28.5%)	1,368 (18.9%)	95.6% (19.4%)
化粧品	118,096 (15.6%)	105.1% (15.8%)	103,332 (15.0%)	104.7% (15.2%)	3,454 (15.9%)	101.8% (16.1%)	3,024 (17.8%)	102.3% (18.7%)	2,035 (20.2%)	1,311 (18.1%)	98.6% (18.0%)
家庭用雑貨	109,554 (14.5%)	104.6% (14.7%)	99,608 (14.4%)	104.3% (14.7%)	3,735 (17.2%)	103.2% (17.2%)	2,948 (17.3%)	105.1% (17.8%)	1,742 (17.3%)	1,150 (15.9%)	95.3% (16.4%)
食品	170,593 (22.6%)	104.5% (23.0%)	156,445 (22.7%)	104.2% (23.1%)	5,953 (27.5%)	103.2% (27.5%)	3,437 (20.2%)	109.1% (19.9%)	1,663 (16.5%)	2,691 (37.1%)	97.7% (37.3%)
その他	60,727 (8.0%)	109.6% (7.9%)	53,617 (7.7%)	109.4% (7.5%)	2,351 (10.9%)	109.2% (10.2%)	1,119 (6.5%)	116.5% (6.1%)	329 (3.4%)	679 (9.3%)	103.9% (8.9%)
物販計	608,987 (80.5%)	104.6% (82.0%)	549,391 (79.6%)	104.3% (81.1%)	20,110 (92.8%)	102.2% (93.6%)	14,615 (85.8%)	105.1% (88.0%)	8,644 (85.9%)	7,201 (99.3%)	97.6% (100.0%)
調剤	147,415 (19.5%)	115.1% (18.0%)	140,530 (20.4%)	114.6% (18.9%)	1,549 (7.2%)	115.8% (6.4%)	2,409 (14.2%)	126.8% (12.0%)	1,424 (14.1%)	47 (0.7%)	－ (－)
合計	756,403 (100.0%)	106.5% (100.0%)	689,921 (100.0%)	106.2% (100.0%)	21,660 (100.0%)	103.1% (100.0%)	17,024 (100.0%)	107.7% (100.0%)	10,068 (100.0%)	7,248 (100.0%)	98.3% (100.0%)

品目別売上総利益率

調剤　前年同期は、受診抑制や処方箋日数長期化により調剤粗利益率が下落したが、受診平常化により回復
薬価改定あるも患者様サービス向上に取り組み、
調剤技術料（後発品・地域体制加算）の獲得を進め、調剤粗利益率39.3%

物販　前年巣ごもり特需の反動により粗利益率低下

（単位: %）

	ウエルシアＨＤ（連結）	前年同期増減	ウエルシア薬局	前年同期増減	丸大サクラ㈱薬局	前年同期増減	シミズ薬品	前年同期増減	クスリのマルエ	よどや	前年同期増減
医薬品	40.4	0.1	40.5	0.1	41.1	0.9	40.4	0.5	38.4	38.4	2.4
化粧品	34.2	0.0	34.1	▲ 0.1	32.8	▲ 1.2	33.9	0.2	33.8	33.3	4.2
家庭用雑貨	28.4	0.0	28.6	▲ 0.1	26.0	0.7	27.6	0.3	26.9	24.5	▲ 2.5
食品	20.1	▲ 0.5	20.3	▲ 0.6	17.5	0.3	19.6	▲ 0.8	18.6	16.5	▲ 0.6
その他	15.1	▲ 0.4	15.0	▲ 0.5	13.7	0.0	13.7	▲ 1.5	16.4	14.2	0.9
物販計	28.8	▲ 0.3	28.9	▲ 0.3	26.7	▲ 0.1	29.5	▲ 0.4	30.4	24.8	0.6
調剤	39.3	1.0	39.3	1.0	40.1	1.5	37.6	0.2	37.8	44.4	–
合計	30.9	0.1	31.0	0.1	27.6	0.1	30.6	▲ 0.2	31.4	24.9	0.7

販売管理費及び構成比

人件費

前年下期以降、積極的に資格者採用を実施したことにより、高い構成比となっているが、新規開局、及び第2四半期より人件費適正化に向けた施策等により人件費の効率化を図る

（単位: 百万円）

（ ）は売上高構成比率	ウエルシアＨＤ（連結）		ウエルシア薬局		丸大サクラ㈱薬局		シミズ薬品		クスリのマルエ	よどや	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比			前年同期比
人　件　費	104,233 (13.8%)	110.4% (13.3%)	94,567 (13.7%)	110.0% (13.2%)	2,510 (11.6%)	108.3% (11.0%)	2,409 (14.2%)	113.3% (13.5%)	1,654 (16.4%)	940 (13.0%)	106.8% (11.9%)
広　告　費	14,921 (2.0%)	108.7% (1.9%)	12,793 (1.9%)	106.7% (1.8%)	624 (2.9%)	107.6% (2.8%)	309 (1.8%)	112.3% (1.7%)	247 (2.5%)	159 (2.2%)	123.2% (1.8%)
賃　借　料	32,159 (4.3%)	109.8% (4.1%)	29,487 (4.3%)	109.6% (4.1%)	591 (2.7%)	101.8% (2.8%)	817 (4.8%)	106.8% (4.8%)	427 (4.2%)	215 (3.0%)	113.5% (2.6%)
そ　の　他	52,490 (6.9%)	108.7% (6.9%)	47,537 (6.8%)	108.0% (6.9%)	1,397 (6.4%)	109.5% (6.0%)	958 (5.6%)	104.6% (5.8%)	606 (6.1%)	553 (7.5%)	117.9% (6.3%)
合　　計	203,804 (27.0%)	109.8% (26.2%)	184,386 (26.7%)	109.2% (26.0%)	5,123 (23.6%)	107.7% (22.6%)	4,495 (26.4%)	110.1% (25.8%)	2,935 (29.2%)	1,868 (25.7%)	111.9% (22.6%)

調剤部門実績（国内）

概要

前年同期は、新型コロナウイルスの影響で受診抑制や処方箋日数長期化により、処方箋単価が上昇、処方箋枚数が減少したが、当上半期は、処方箋単価減少、処方箋枚数上昇と受診平常化が進みつつある。調剤は、薬価改定あるも患者様サービス向上に取り組み、調剤技術料（後発品・地域体制加算）の獲得を進め、調剤粗利益率39.3%

	2019年2月期 3Q ※	前年同期比 前年同期増減	2020年2月期 3Q ※	前年同期比 前年同期増減	2021年2月期 3Q ※	前年同期比 前年同期増減	2022年2月期 3Q ※	前年同期比 前年同期増減
調剤売上高（百万円）	95,287	113.3%	114,036	119.7%	128,054	112.3%	147,415	115.1%
処方箋枚数（千枚）	9,933	117.5%	11,638	117.2%	11,858	101.9%	14,137	119.2%
処方箋単価（円）	9,592	96.4%	9,798	102.1%	10,799	110.2%	10,428	96.6%
売上総利益率（%）	37.8%	▲ 1.1%	37.5%	▲ 0.3%	38.3%	0.8%	39.3%	1.0%
調剤併設店舗数（店）	1,241	131	1,388	147	1,590	202	1,792	202
調剤併設率（%）	69.2%	2.4%	71.1%	1.9%	74.0%	2.9%	79.4%	5.4%

＊調剤併設率は、化粧品専門店（当第3四半期末はMASAYA運営のMASAYA及びCOLOR STUDIO 計36店舗、ならびにウエルシア薬局運営のNARCIS 8店舗）を除いて算出しております。
※調剤報酬改定あり

調剤併設の推進（会社別）

概要

前年下期に、資格者を積極採用
即戦力として、当第3四半期は前期末増減 154店舗（前年同期 同 153店舗）併設
国内調剤店舗数1,792店舗　調剤併設率79.4%

	ウエルシアＨＤ（連結）		ウエルシア薬局		丸大サクラ㈱薬局		シミズ薬品		クスリのマルエ	よどや	
	‘21年2月期 3Q	‘22年2月期 3Q	‘21年2月期 3Q	‘22年2月期 3Q	‘21年2月期 3Q	‘22年2月期 3Q	‘21年2月期 3Q	‘22年2月期 3Q	’22年2月期 3Q	‘21年2月期 3Q	‘22年2月期 3Q
調剤売上高（百万円）	128,054	147,415	122,606	140,530	1,338	1,549	1,899	2,409	1,424	–	47
処方箋枚数（千枚）	11,858	14,137	11,285	13,418	144	174	178	227	121	–	5
処方箋単価（円）	10,799	10,428	10,864	10,473	9,288	8,880	10,621	10,611	11,690	–	8,253
調剤併設店舗数（店）	1,590	1,792	1,494	1,673	30	33	32	38	21	–	8
調剤併設率（%）	74.0%	79.4%	79.0%	83.7%	34.9%	36.7%	52.5%	60.3%	36.8%	–	33.3%

＊調剤併設率は、化粧品専門店（当第3四半期末はMASAYA運営のMASAYA及びCOLOR STUDIO 計36店舗、ならびにウエルシア薬局運営のNARCIS 8店舗）を除いて算出しております。

従業員数の状況

概要

新卒934名（薬剤師431名、総合職・調剤事務503名　2021年4月入社）
階層別に専門教育を強化し、ウエルシアモデルを推進する

	ウエルシアHD（連結）	前期末増減	ウエルシア薬局	丸大サクラ薬局	シミズ薬品	クスリのマルエ	よどや
従業員数（人）	12,723	1,015	10,844	435	322	339	158
臨時従業員数（8H換算人数，人）	23,404	372	21,627	658	515	92	241
〔国内〕							
薬剤師数（在籍人数，人）	6,753	430	6,416	73	117	84	10
登録販売者数（在籍人数，人）	14,627	590	13,080	535	439	304	156
1店舗当薬剤師数（人）	2.99	0.07	3.21	0.81	1.86	1.47	0.42
1店舗当登録販売者数（人）	6.48	0.00	6.55	5.94	6.97	5.33	6.50

＊薬剤師数・登録販売者数及び1店舗当薬剤師数・1店舗当登録販売者数は、化粧品専門店（当第3四半期末はMASAYA運営のMASAYA及びCOLOR STUDIO 計36店舗、ならびにウエルシア薬局運営のNARCIS 8店舗）を除いて算出しております。

出退店の状況

出店（国内） 実績114店舗（計画差異 17店舗）

稼働月数（国内） 実績620ヶ月 (計画差異 100ヶ月）

（単位: 店）

		2021年2月末	子会社化または事業譲渡による増減	合併による増減	出店		閉店		2021年11月末
					計画	実績	計画	実績	
会社別	ウエルシア薬局	1,899	1	13	86	106	12	13	2,006
	丸大サクラ薬局	87	—	—	3	4	—	1	90
	シミズ薬品	62	—	—	4	3	2	2	63
	クスリのマルエ	58	—	—	3	—	3	1	57
	よどや	25	—	—	—	—	—	1	24
	金光薬品	28	—	—	—	—	2	2	26
	MASAYA	35	—	—	1	1	—	—	36
	ネオファルマー	10	—	▲ 10	—	—	—	—	—
	サミット	3	—	▲ 3	—	—	—	—	—
地域別	東北	168	—	—	10	13	—	1	180
	関東	1,079	—	—	29	30	4	2	1,107
	中部	504	—	—	28	29	5	6	527
	近畿	363	1	—	27	30	8	7	387
	中国	50	—	—	2	7	2	2	55
	四国	42	—	—	1	4	—	2	44
	九州	1	—	—	—	1	—	—	2
	国内	2,207	1	—	97	114	19	20	2,302
	海外	10	—	—	5	1	2	1	10
	連結	2,217	1	—	102	115	21	21	2,312

＊2021年3月1日付で、当社の連結子会社のウエルシア薬局を存続会社として、ネオファルマー及びサミットを吸収合併いたしました。
＊2021年4月1日付で、上新電機の1店舗をウエルシア薬局が譲受いたしました。

当期取り組み

（１）専門性の追求・営業力の強化

① 支社制によるエリア運営の深耕（営業・調剤・化粧品）
② 調剤併設の推進
③ PB商品の開発・拡売　2021年6月より新ブランドリリース
④ 医療機関誘致の推進

（２）業務効率化に向けた取り組みの徹底と収益力改善

① 人時コントロール（人時売上高の更なる追求）
（店舗人時計画の管理強化、システム化に伴うワークスケジュール視える化）
② 店舗作業低減のため、仕組みの導入及び活用
１）自働発注の精度向上・対象カテゴリーの拡大
２）調剤業務効率化のための機器導入の推進
③ DX推進
１）デジタル販促強化
ロイヤルカスタマー獲得・維持施策、デジタルチラシ、ウエルシアアプリの活用（紙チラシの削減）
２）店舗・本部業務の改革

（３）SDGs、社会貢献

① ウエルカフェを通じた地域社会への貢献
② ダイバーシティの推進
女性店長の育成
LGBTQへの取り組み（働きやすい環境作り）

取り組みの進捗

（１）専門性の追求・営業力の強化

【取り組み①】調剤併設の推進 →調剤併設数 前期末増減 154店舗、土曜開局数 同 203店舗
前年下期に実施した資格者の採用強化策への対応として、
新規開局（新店及び既存店）や土曜開局を推進

【取り組み②】PB商品の開発 →2021年6月28日に発売開始。11月末現在40SKU販売
お客様の来店動機となるようよい商品をつくり、その価値を売場とカウンセリング力で
正しく伝えていくことで、お客様の買物満足度を高める

（２）業務効率化に向けた取り組みの徹底と収益力改善

【取り組み③】人時売上高の向上のため発注業務を標準化する仕組み「自働発注システム」定着を図る
９月１日～ 発注業務の軽減化のための仕組み「一括モデル設定」導入
９月11日～ 店舗人時数と作業を視える化する仕組み「ワークマネジメントシステム」導入
により、日次管理体制の確立を構築中
今後の課題として、資格者を有効配置させてカウンセリング体制を強化

【取り組み④】デジタル販促強化　7月度よりウエルシアメンバー登録開始キャンペーンを実施
登録者数135万人（1月4日時点）　2022年6月までに445万人を目指す

2 2022年２月期 業績予想

- 2020年６月１日付で、クスリのマルエを株式の追加取得により子会社化いたしました。
- 2020年７月１日付で、ネオファルマー及びサミットを株式取得により完全子会社化いたしました。（業績の連結は９月１日より開始）
  なお、2021年３月１日付で、当社の連結子会社のウエルシア薬局を存続会社として、両社を吸収合併いたしました。
  ウエルシア薬局の前年比較を容易にするために、両社の業績を合算して比較しております。
- 2021年12月1日付で、ププレひまわりを株式取得により子会社化いたしました。
- 2021年４月７日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2022年2月期 計画の前提指標及び重点施策

1．計画		
▸売上高	1兆210億円	（前期比 107.5%）
▸経常利益	476億円	（前期比 103.9%）
▸親会社株主に帰属する当期純利益	270億円	（前期比　96.4%）
2．前提指標		
▸ 既存店伸長率	3.4%	
▸ 新規出店	127店舗	（国内 121、海外 6）
▸ 閉店	25店舗	（国内 23、海外 2）
▸ M&A	1店舗	
▸ 期末店舗数	2,320店舗	（国内 2,306、海外 14）
▸ 調剤売上（国内）	1,938億円	（前期比 111.3%）
▸ 調剤併設店舗数（国内）	1,784店舗	（併設率 78.9%）
3．重点施策		
▸ 新規開局	164店舗	（国内 162、海外 2）
▸ 改装	79店舗	

＊調剤併設率は、化粧品専門店（MASAYA運営のMASAYA店舗及びCOLOR STUDIO店舗 計37店舗、ならびにウエルシア薬局運営のNARCIS 8店舗）を除いて算出しております。
＊改装は今期より全面改装のみを計画として記載しております。

通期業績予想

（単位: 百万円）

	上半期		下半期		通期		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	前期比
売上高	508,295	100.0%	512,705	100.0%	1,021,000	100.0%	107.5%
（内、調剤売上高）	97,680	19.2%	96,119	19.5%	193,800	19.0%	111.3%
売上総利益	157,814	31.0%	160,560	31.2%	318,000	31.1%	107.4%
販売費及び一般管理費	135,078	26.5%	138,621	27.0%	273,700	26.8%	108.2%
営業利益	22,735	4.5%	21,564	4.2%	44,300	4.3%	103.1%
経常利益	25,145	4.9%	22,454	4.4%	47,600	4.7%	103.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	15,527	3.1%	11,473	2.2%	27,000	2.6%	96.4%

通期業績予想（会社別）

（単位: 百万円）

（ ）は 売上高構成比率	ウエルシアHD（連結）		ウエルシア薬局		丸大サクラ＋薬局		シミズ薬品		クスリのマルエ	よどや		のれん その他
		前期比		前期比		前期比		前期比			前期比	
売上高	1,021,000 (100.0%)	107.5% (100.0%)	928,970 (100.0%)	107.1% (100.0%)	29,201 (100.0%)	104.8% (100.0%)	22,700 (100.0%)	107.7% (100.0%)	14,110 (100.0%)	10,365 (100.0%)	106.1% (100.0%)	- 15,654
売上総利益	318,000 (31.1%)	107.4% (31.2%)	290,711 (31.3%)	107.0% (31.3%)	8,165 (28.0%)	105.3% (27.8%)	7,080 (31.2%)	107.6% (31.2%)	4,362 (30.9%)	2,624 (25.3%)	108.0% (24.9%)	- 5,058
販売費及び一般管理費	273,700 (26.8%)	108.2% (26.7%)	247,539 (26.7%)	107.9% (26.4%)	6,980 (23.9%)	106.2% (23.6%)	6,091 (26.8%)	108.3% (26.7%)	3,965 (28.1%)	2,507 (24.2%)	110.4% (23.3%)	1,525 5,093
営業利益	44,300 (4.3%)	103.1% (4.5%)	43,172 (4.6%)	101.7% (4.9%)	1,185 (4.1%)	100.5% (4.2%)	989 (4.4%)	103.9% (4.5%)	397 (2.8%)	117 (1.1%)	73.6% (1.6%)	▲ 1,525 ▲ 35
経常利益	47,600 (4.7%)	103.9% (4.8%)	46,303 (5.0%)	102.9% (5.2%)	1,270 (4.4%)	100.4% (4.5%)	1,068 (4.7%)	104.5% (4.9%)	418 (3.0%)	101 (1.0%)	54.8% (1.9%)	▲ 1,525 ▲ 35
親会社株主に帰属する当期純利益	27,000 (2.6%)	96.4% (2.9%)	27,167 (2.9%)	96.4% (3.2%)	780 (2.7%)	93.0% (3.0%)	633 (2.8%)	95.6% (3.1%)	277 (2.0%)	66 (0.6%)	54.3% (1.3%)	▲ 1,525 ▲ 398

出退店見込

（単位: 店）

		期首	子会社化または事業譲渡による増減	合併による増減	出店	閉店	期末
会社別	ウエルシア薬局	1,899	1	13	127	16	2,024
	丸大サクラ㈱	87	—	—	6	1	92
	シミズ薬品	62	—	—	6	3	65
	クスリのマルエ	58	—	—	1	1	58
	よどや	25	—	—	1	1	25
	金光薬品	28	—	—	—	2	26
	MASAYA	35	—	—	1	—	36
	ネオファルマー	10	—	▲ 10	—	—	—
	サミット	3	—	▲ 3	—	—	—
	ププレひまわり	—	132	—	—	—	132
地域別	東北	168	—	—	17	1	184
	関東	1,079	—	—	39	3	1,115
	中部	504	—	—	32	8	528
	近畿	363	6	—	38	8	399
	中国	50	105	—	8	2	161
	四国	42	22	0	6	2	68
	九州	1	—	—	2	—	3
	国内	2,207	133	0	142	24	2,458
	海外	10	—	—	2	1	11
	連結	2,217	133	0	144	25	2,469

（国内）	調剤併設店	1,638	15		202	12	1,843
	調剤併設率	75.6%					76.3%

＊調剤併設率は、化粧品専門店（期首 MASAYA運営のMASAYA店舗及びCOLOR STUDIO店舗 計35店舗、ならびにウエルシア薬局運営のNARCIS 6店舗、期末 MASAYA運営のMASAYA店舗及びCOLOR STUDIO店舗 計36店舗、ならびにウエルシア薬局運営のNARCIS 8店舗）を除いて算出しております。
＊2021年3月1日付で、当社の連結子会社のウエルシア薬局を存続会社として、ネオファルマー及びサミットを吸収合併いたしました。
＊2021年4月1日付で上新電機の1店舗をウエルシア薬局が譲受いたしました。
＊2021年12月1日付で、ププレひまわりを株式取得により子会社化いたしました。

〔ご参考〕株式会社ププレひまわり 概要

2021年12月１日付で、株式会社ププレひまわりを株式取得により、子会社化いたしました。

商号	株式会社ププレひまわり
本社所在地	広島県福山市西新涯町二丁目10番11号
代表者	代表取締役社長　梶原 聡一
設立	1984 年11月
事業内容	ドラッグストアの経営
店舗数	広島県を中心にドラッグストア132店舗（内 調剤併設14・調剤専門1）
売上高	51,672百万円（2020年9月期）

IRに関する免責事項

当資料は、投資家の皆様にウエルシアホールディングス株式会社への理解を深めていただくことを目的として、経営や財務に関する情報を提供するものです。
また、以下の点をご了解の上、ご覧ください。

- 本資料に含まれる業績については、監査法人による会計監査を受けておりません。
- 業績見通し等は作成時点において、当社が予測しうる範囲内で作成したものです。
- 記載の業績見通し等とは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおりますことをご承知ください。
- 投資に関する決定は投資家ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。
- 掲載内容について細心の注意を払っておりますが、不可抗力によって情報に誤りを生ずる可能性もございますので、ご注意下さい。